

世界教養プログラム: 社会協働 3/キャリアデザイン論 3A 【1単位】

「地域社会の持続可能性を考える」(夏学期)

4月21日(水) 11:50~12:30 に Zoom で説明会開催します



地域社会の持続可能性を考える

夏学期に実施する「地域社会の持続可能性を考える」(オンライン形式)の詳しい授業計画と、履修登録の方法について、下記の要領で説明会を実施します。

この授業の大きな目的は、日本の地方社会における構造的問題を認識し、解決していくための道筋を地元住民との対話を通して考え、自治体や地域の事業者とも協働しながら、地域活性化のための具体案を提示することです。

授業では、

- (1) 新型コロナウイルス感染拡大を受けた地方の現状とその対応策を山形県および県内4市町の担当者から学びます。
参加自治体: 山形県・寒河江市・高畠町・白鷹町・飯豊町
- (2) 地方企業の海外進出を後押ししてきたJETROから、企業の海外展開の現状やテレワーク等の問題について伺います。
- (3) 地元小中高校生に、留学生も含む外大生が発見した地域の魅力を伝え、また彼らが抱えている問題を発信してもらうことで相互交流をはかり、今後の課題を考えます。
- (4) 2020年度と同様、これまでに実施したツアー経験者(帰国した留学生や卒業生も含みます)や地元の協力者も交えて、本学スタディツアーで行った提案が現状でどのように展開しているのかヒアリングし、新たな提案の可能性を考えます。

この授業は、冬に現地でおこなう「山形スタディツアー(正式名称:インバウンド推進・地域活性化のためのスタディツアー)」に参加希望の方は必ず選択するようにしましょう。 現地での活動を行うことをめざして、まずは夏学期にこちらの授業に参加していただきたいので、まずは説明会に出席してください。

授業説明会

2021年4月21日(水曜日)

11時50分~12時30分

Zoom ミーティング情報

ミーティング ID 82871677591

PW yoshida

<https://us02web.zoom.us/j/82871677591?pwd=L2NNUi82bHhWby9ESUFZQlIxUU15dz09>

概要説明他

担当者: 吉田ゆり子/篠原琢/上原こずえ/
ジョン・ポーター/古川高子

連絡先 古川高子 furukawa@tufs.ac.jp



これまでの様子は以下のブログでご覧下さい。
山形スタディツアー公式ブログ
<https://tufsyamagata.jp>

シラバスで内容を確認してください。

キャリアデザイン論 3A 時間割コード 180241

https://gakumu-web1.tufs.ac.jp/Portal/Public/Syllabus/DetailMain.aspx?lct_year=2021&lct_cd=180241

社会協働 3 時間割コード 19180254

https://gakumu-web1.tufs.ac.jp/Portal/Public/Syllabus/DetailMain.aspx?lct_year=2021&lct_cd=19180254

注意: 履修登録は後ほどまとめて行いますので、4月の履修登録期間に行う必要はありません。